

作品の設置方法を選んで、チェックをつけてください

台座置き 壁付

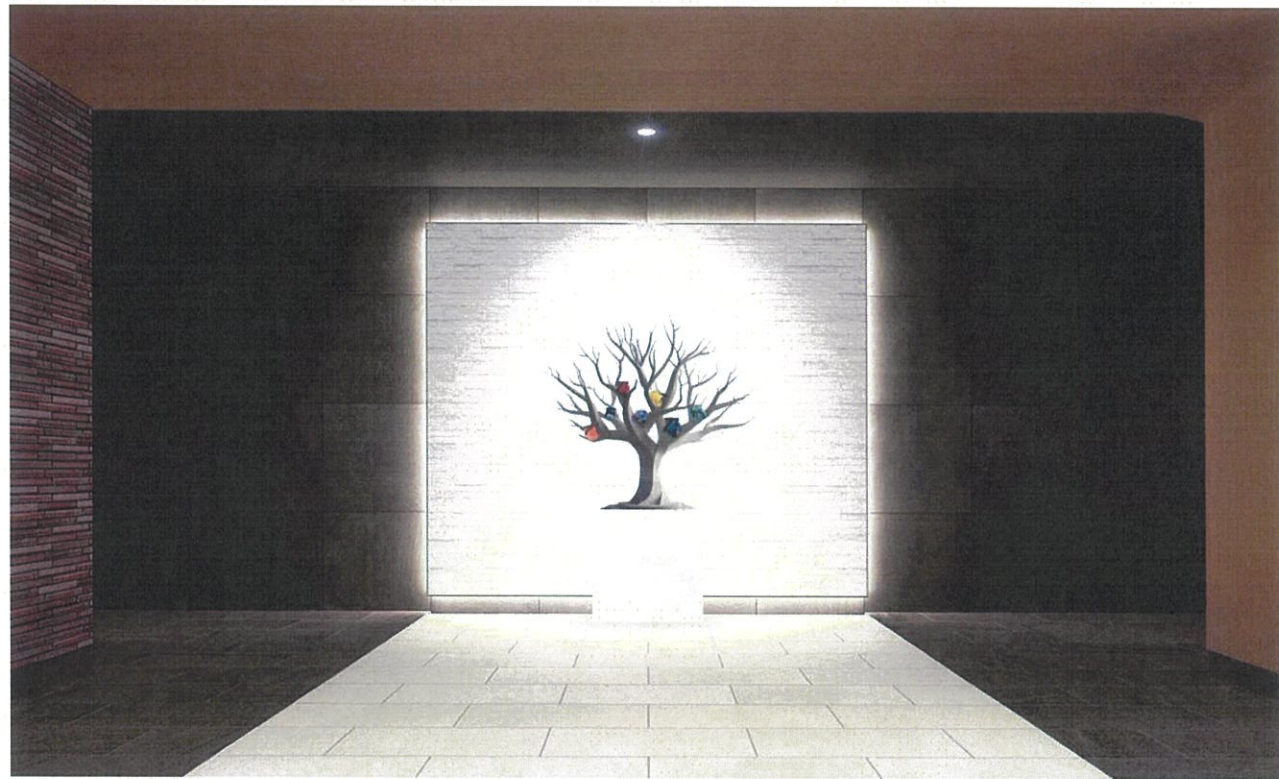
※台座置き作品は台座のサイズも分かるように記入すること
 ※台座のサイズは幅600×奥行600×高さ1000mm以内

作品および設置イメージ・説明・制作方法



<制作方法>
 ・鉄筋コンクリートを主体とした樹木を制作する
 ・過去作品として制作実績のあるガラスと金属の一体作品を取り付ける

※ガラスと金属の一体作品は、鉄や真鍮、錫などの金属を使い、ホットワークやキルンワークの手法を応用して制作する



<作品サイズ：横幅1000mm, 高さ1000mm, 奥行900mm, 重さ60kg>
 <台座サイズ：横幅600mm, 高さ600mm, 奥行600mm>

作品名	Pathos; 情熱が溢れ出る場所	作品NO.	62
素材	ガラス、鉄、真鍮、錫、コンクリート	想定重量	60 kg
作品サイズ	横幅 1000 × 高さ 1000 × 奥行 900 (単位:mm)		

作品コンセプト

様々なことにチャレンジすること。心がワクワクする物事に出会うこと。自由で希望溢れる毎日を過ごすこと。本作「Pathos」は、そのような豊かな人生を送る上で、大切な価値観を後押ししたいと考えます。その一方で、時には心を痛み、苦しむことも、人生には付きものですね。

そんな時でも、鉄の檻さえ破る力強さと粘り強さを持ち続けてほしいという願いも込められています。鉄の檻は、固定観念や世間の目、自分自身の殻など、私たちが日々直面する事象を象徴しています。一方、ガラスの塊は、多様な形状や色彩を持つ入居者の方々の心を表現しています。

製作にあたっては、ガラスと金属の膨張係数や溶融点の違いを考慮して、技法を選択します。透明で軽やかなガラスは、吹きガラスの技法を用います。対して、ひび割れた重量感のあるガラスは、電気炉を使ったキルンワークの技法で製作します。

【過去の自分の作品】 ※画像や写真などを配置もしくは貼り付けてください

